

令和5年度広島県指導農業士会研修会を開催



【庄原実業高等学校】



【農業技術大学校ほ場】



【株式会社仁井農園ほ場】

広島県指導農業士会では、令和5年12月19日に、「広島県指導農業士会研修会」を開催し、県内の指導農業士のほか、農業技術指導所の職員など、計22名が参加しました。

午前の部では、広島県立庄原実業高等学校を訪問し、マイスター・ハイスクール事業での取組について、生物生産学科3年生のみなさんから発表していただいた後、農業に対するイメージや将来の目標などについて意見交換を行いました。

午後の部では、広島県立農業技術大学校を訪問し、実際にほ場を見学しながら、将来の担い手となる学生のみなさんから日々学んでいることについてお話していただきました。

その後、庄原市西城町で青ねぎを栽培している株式会社仁井農園の仁井慎介さんのほ場を視察し、就農のきっかけや、現在の取組、そして今後の展望についてお話を伺いました。

今回の研修を通して、将来の広島県農業を担う学生や、若い担い手と交流を深めることができ、会の目的の1つである「新たな担い手の確保・育成」について考え、学ぶことができました。広島県指導農業士会は、引き続き、地域農業の発展のために活動していきます。